

# 1年生学年便り

NO.12 2021. 7. 13 (火)

## 三者懇談が始まりました。

1学期もあと1週間になりました。三者懇談が始まって、1学期を振り返ったり、夏休みの過ごし方を懇談をもとに家庭で話し合ったりしていると思います。



そして、その中には、「学習について」も入っていると思います。夏休み中に1学期の復習をして、苦手なところをできるだけなくすようにしましょう。期末テストの講評も参考にしてください。



## ☆各教科の期末テスト講評☆

教科	講評
国語	漢字はこれからも何度も出てきますので、覚えられていない漢字は、必ず夏休みに覚えておきましょう。文法は中間テストの範囲よりも難しくなったと思います。今回のところがわかっていないと、文章の読み取りなどでも困ることになりますので、しっかり復習しておきましょう。説明文や物語の読み取りはまず、設問をしっかりと読み取ることです。答えはほとんど文章の中にあるので、答え方に合わせて解答を書けるようにしていきましょう。
社会	中間テストの範囲が短く、さらに簡単なテストであったために油断した人が多かったのではないのでしょうか？今回のテストが普通の範囲で難易度もこれぐらいです。2週間前から復習をやる、と言っていた人が多かったのもそれより前に復習プリントを配布したにもかかわらず十分に復習をやった人があまりにも少なかったと思います。まずは教科書をしっかり読み、資料やグラフなどもしっかり理解しておく。ノートを見て重要なところはどこかを確認し何度も書いて理解しておく。そして、ナルホド・ザ・ジャンププリントを何度もやって力をつける。(今回は4回配布しました。)社会科は反復練習が本当に大事です。2学期も今回と同じくらいの難易度で同じくらいの範囲のテストを作成します。ぜひ、同じ過ちをしないように頑張ってください。それと、毎回の授業を大切にしてください。

数学	普段の授業でしっかりと復習ができていない人やテスト前にもう一度確認した人と授業のときに解けたから大丈夫と油断した人との差が出たテストでした。「素因数分解のとき“×1”をつけない」、「文字式のルール通りにする」など授業では出来ていたことができていない人がたくさんいました。授業のときに出来ていても、忘れてしまいますのでテスト前にしっかりと確認するようにしましょう。数学は習ったことをどんどん積み重ねて、これからも使っていきますので、夏休みの間にちゃんと復習しておきましょう。
理科	今回のテストは、生物の分類からの出題でした。生物の多様性と共通性を考える内容でしたね。観点と基準を設定し、生物を分けていくと、何となく見ていた生き物が少し身近に感じられるようになるのではないのでしょうか。ものを見ていくとき、その多様性と共通性を考えていくことは、これから学習していく單元にもあてはまることなので、そのような視点を大切にしていきたいと思います。
英語	中間テストより難易度が上がり、難しく感じた人もいるかもしれませんが、今学習している範囲(はんい)は今後の英語学習の中で基礎(きそ)となる部分です。できていなかったところは、必ず復習(ふくしゅう)をしてください。また、曜日(ようび)や数字は繰り返し口頭練習をしてスラスラ言えるようにしていきましょう。覚えることも大切なので、コツコツ努力を惜まず日々の家庭学習も大切にしてください。
保健体育	<女子> 体育の授業の内容を覚えている人が多く実技の範囲はよく取れていました。保健は復習できている人と出来ていない人で分かれていました。はじめての定期テストだったので、次回から反省を活かして計画的に事前に取り組んでください。
	<男子> 全体的にはよくできていました。細かいところでのちょっとしたミスが目立ったので、今後は最後までしっかり見直しをして、ミスを減らすようにしましょう。